

広報

へつがい

2006
(平成18年)

4

No.510



特集	2 ~ 9
まちのできごとNEWS	10 ~ 11
教育委員会通信	12 ~ 13
医療・保健	14 ~ 15
お知らせ伝言版	16 ~ 21
裏表紙	22

新しい年度がはじまりました。
3月に開催された町議会で今年度の予算案が議決されました。
今年度の行政執行方針についてお伝えします。

「ゆとり」と豊かさを求めて 「グレードの高い田舎づくり」へ

町長 佐野 力三



私は、町民皆様のご支援により、5期目の町政を担当させていただいております。
本年度は任期最後の年であり、総仕上げの行政執行を行うてまいりたいと考えておりますが、ご承知のとおり、当町は自主財源が乏しく、財源の多くを国や道に依存していることから、国の地方財政対策の影響を大きく受け、厳しい財政運営を引き続き強いられます。

平成18年度の予算は、国が進める「三位一体の改革」による地方への税源の移譲、国庫補助負担金・地方交付税の改革などが行われる中、退職職員の不補充による人件費の縮減や町債償還費の減少などにより経常的な支出を圧縮しましたが、尚財源不足が生じ財政調整基金を取り崩して編成せざるを得ない結果となりました。

平成14年度から「財政非常事態」と位置付け、行財政改革に取り組んでおりますが、引き続き事務事業の見直しや人件費の縮減に努め、捻出した財源を重点的・効果的に活用し、施策を展開してまいります。
(中略) 厳しい財政運営を余儀なくされることを考えますと、既定の概念を捨て、町民の皆様のご理解やご協力をいただき、私に課せられた使命と責任を自覚し、別海町の「ゆとり」と「豊かさ」を求めて最善の努力をしてみたいです。

議員各位並びに町民の皆様の一層のご支援ご協力を
お願い致します。

(平成18年度行政執行方針「より一部抜粋」)

酪農・畜産

酪農・畜産については、牛乳の需給緩和や脱脂粉乳、バターの過剰在庫による生乳の生産抑制の実施、米国産牛肉の輸入問題などの中で、安心して営農に取り組み、経営安定と所得の確保が図られるよう生産基盤の強化に向けた積極的な展開が重要です。

本町の酪農・畜産が、安定した生乳生産体制の確立や、良質な畜産物の安定供給を果たすため、自給飼料に立脚した草地型酪農を基軸として、「豊かでゆとりある農業と快適な農村」を目指して、「別海町農業・農村振興計画」更には、第5次酪農・肉用牛生産近代化計画の見直しを行ったところであり、計画実現に向けて引き続き取り組んでいきます。

主な仕事

- ・ 生乳の消費拡大対策
- ・ 酪農研修牧場の地域担い手の場としての充実強化
- ・ 糞尿処理施設の整備と適正な管理の指導・啓蒙
- ・ バイオオマスの環づくり事業
- ・ 環境問題について対応するための「環境特別対策室」の設置
- ・ 畜産担い手育成総合整備事業(6地区)
- ・ 中山間地域等直接支払交付金事業



舟の北海道遺産認定などと合わせて、観光資源として知名度や魅力が高くなっています。

これらの資源を有効活用し、観光情報の受発信や多様な体験型観光の推進に取り組むとともに、広域的観光ルートの確立に向け関係機関・団体と連携を図っていきます。

また、貴重な自然財産を守り保存していくことは、町民としての責任であります。そのためにも、町民総ぐるみの活動が必要でありますので、NPOやボランティア団体など自然環境の保護活動に自主的に協力される方々への支援をしていきます。

主な仕事

- ・ネイチャーセンター英語ガイドの配置
- ・商工業実態調査研究委託事業
- ・環境保全啓蒙活動事業
- ・郊楽苑補修事業

福祉・保健

誰もが住みなれた地域の中で、健康でいきいきと暮らしながら、ともに参画し、支えあい生きがいをもって暮らすことのできる町づくりを進めていきます。

まず、高齢者福祉については、介護保険制度の円滑な運営に努めるとともに、第3期高齢者保健福祉計画および介護保険事業計画に基づき、高齢者の健康づくりや生きがいづくりのため、介護予防事業の推進に努めていきます。

児童福祉については、子どもが健やかに育ち、親が安心して子育てができるよう保育園や児童館での延長保育などの支援充実に努めていきます。また、子どもの人権擁護の観点に立つて地域や各関係機関と連携し、児童虐待の予防、発見、被虐待児への支援など「別海町次世代育成支援行動計画」の施策の展開を積極的に進めていきます。

地域福祉活動の推進については、ボランティアセンターを核に

ネットワークづくりを進め、ボランティア意識の普及啓発を引き続き推進していきます。

保健行政については、本町の健康課題である肥満予防および改善を推進し、糖尿病をはじめとする生活習慣病の予防を徹底指導致します。

主な仕事

- ・「地域包括支援センター」設置に向けた取り組み
- ・「ふれあいいきいきサロンの開設（尾岱沼地区）」
- ・「障害者福祉計画」の策定
- ・高齢者緊急通報システム運営事業
- ・「子どもたちと家庭と地域、笑顔で支えあう町」を基に各種施策の展開
- ・中央児童館臨時指導員の増員
- ・乳幼児母親家庭学級の充実
- ・「健康べっかい21」の推進
- ・健診対象者の拡大（20歳以上）
- ・生活習慣病予防講習会の開催
- ・小児生活習慣病に関する講演会の開催

- ・ヘルスアップ事業
- ・年少者の予防対策（アクアエクスサイズ指導）
- ・福祉牛乳支援事業
- ・別海町共同作業所スワンの家石けん工場新築工場助成事業
- ・通所リハビリテーション送迎用リフト付ワゴン車購入

一般廃棄物

一般廃棄物の分別収集、減量化は町民の皆様のご理解ご協力により年々成果をあげており、今後も快適で住みよい環境づくりに努めていきます。

また、根室北部広域ごみ処理施設も工程どおり順調に工事が進められており、平成19年4月から本格稼働に入る予定です。

主な仕事

- ・し尿収集車購入
- ・し尿処理場維持補修事業

医療

医療の充実が町民にとって最も重要な施策であります。

町立別海病院の改築については、庁内に検討委員会を設け、あらゆる角度から検討してきました。その中で町民アンケート調査を実施し、大方の町民が現状以上の規模の病院を望んでいることも分かりました。

改築にあたって一番の課題は財源の確保ですが、幸いにして防音事業の補助を受けられる見通しが立ちましたので、4月から準備室を設け、5年後の完成を目指して進めていきます。

また、平成16年度から医療過疎地域である管内4町が、広域的な

観点で医療の連携化について検討しており、提言がなされる時期にきています。それらを含め、町民のニーズに応える医療体制の構築を進めていきます。

町立別海病院は、札幌医科大学の全面的な支援のもとに、安定した医師の派遣をいただいています。

今後もこの関係を引き続き保ち、住民への良質な医療の提供に努めていきます。

防災

大規模な地震、特に津波の被害を未然に防ぎ、又は最小限に抑止めるためには、迅速、的確な情報の伝達が必要不可欠です。

行政と住民が一体となった防災組織を構築し、町民の生命・財産を守り、安全で安心して暮らせるまち「づくりに努めます。

主な仕事

- ・ 防災行政屋外拡声子局の増設
- ・ 地震津波情報末端接続装置の設置
- ・ 津波ハザードマップの作成
- ・ 別海町地域防災計画の作成
- ・ 自主防災組織パンフレット作成
- ・ 災害時用備蓄毛布購入
- ・ 国民保護計画の作成
- ・ 地域安全情報サイトの開設

道路・水道・下水道

道路整備は、コスト削減を徹底し、真に必要な道路を見極めて、効率的に整備を進めてまいります。あわせて災害に強い道路網の必要から橋梁等の耐震診断を行い、補修整備も進めていきます。

水道事業は、今後「安全で良質な水の安定供給」という使命をもって、水質に関わる問題は第一優先課題として万全を期すると共に、業務の見直しにより経営の効率化と安定化に向けた努力を継続的に取り進めていきます。

下水道事業は、供用開始から20年を経過し終末処理場・中継ポンプ場の機器などの老朽化が進んでいることから、計画的に更新事業を実施し今後も維持管理費の縮減に努めます。

合併浄化槽設置事業につきましては、平成11年度事業着手から7年が経過し、459基の整備を終えて今後も設置希望者の要望に応えられるよう事業を進めます。

主な仕事

- ・ 町道・橋梁の整備
- ・ 水道管路地図情報システム構築事業
- ・ 満期量水器取替作業(666件)
- ・ 水道施設管理の委託
- ・ 浄水場・配水池の補修
- ・ 終末処理場水処理施設、旭町・

- ・ 寿町ポンプ場の改築更新工事
- ・ 合併処理浄化槽の設置整備(55基)
- ・ 公営住宅の整備(中春別団地)
- ・ 除雪トラックの購入(1台)

行財政改革

行財政改革については、簡素で効率的な行政運営を目指し組織機構や事務事業の見直しに取り組んできました。

また、別海町行財政改革町民会議からの提言・「町議会行財政改革調査特別委員会」の報告により、目指すべき行政運営の構築に向けて、「別海町行財政改革推進計画」を見直し、平成21年度までの具体的な取り組みをまとめたところです。

行政内部の改革はもとより、町民の負担を伴う改革にも取り組まなければならぬ状況にあります。町民と行政との役割分担を見直し、「協働のまちづくり」を推進するため、新たな視点に立つて危機意識と改革意欲を共有し、不断に行財政改革に取り組んでいきます。

町村合併

平成17年4月から合併新法が施行され、現在、北海道において「市町村合併推進構想」の策定が進められており、本年6月以降にこの構想が公表される見込みであり、根室管内の組み合わせがどのような形で示されるか分りませんが、別海町の将来に関わる重要な課題として、再度、合併問題について関係町と協議を進めることに致します。

教育

町の振興発展のための「産業の振興」や「福祉の向上」などの施策が縦系とすれば、教育はそれらを結ぶ横系であると考えます。

人々が豊かな生活や安心な社会を求める心は、教育活動によって満たされていくものと考えます。本町では、この心の豊かさを育てる活動を子どもたちから高齢者まで、各世代で生涯学習として取り組まれており、これを継続・実践していくことが肝要と考えられています。

行政執行方針全文につきましては、町ホームページに掲載しています。

<http://www.betsukai.gr.jp/>



提言書を手渡す寺井会長



教育長 山口長伸

「桜の花の咲く頃に」のように つつましくあざやかに

昨年4月と12月の2回にわたって、別海高校を舞台としたドキュメンタリー「桜の花の咲く頃に」が全国放映され、絶賛を受けました。ある放送評論家がこの番組を観て、新聞の時評欄に次のような賞賛の文章を寄稿していますので、一部を紹介いたします。

「酪農と漁業しかない町に生きる厳しさを、高校生たちは知り抜いている。極寒の牧場や漁場での手伝いはきつい作業だ。働きつつ学ぶのが当然の日常の中で、かれらは異口同音に『親に苦労をかけたくない。』と語る。家族や教師たちの思いを知るだけに、『厳しい方がやる気が出る。』と言い、『自分を駄目な人間と思いたくない。』とつぶやく。(中略)「ラストシーン」は北の原野に立つ細い一本の桜だ。東京などにはるか遅れて花開く桜は、若者たちの生きる姿勢を象徴するようにつつましく鮮やかだった。」

さて、このドキュメンタリーを観て、本町教育にあこがれを持ち、未来への夢や希望を抱いた方々が全国各地にあり、インターネット上に、深く感激し、強く感動した旨の感想を書き込んでくれています。別海高校が全国から大きな賞賛をいただいた陰には、町内小・中学校教育の充実した成果を重ねて見ることが出来ます。

別海町教育委員会といたしまして、本町教育の方向性に自信を持ち、これからも、このように全国に期待されている教育実践をさらに深め、広めるために、先人の残してくれた伝統と財産を活かし、将来の本町の発展のために、全力を尽くして教育行政を執行していくことを真つ先にお誓い申し上げます。

そこで、別海町教育委員会といたしましては、常に子どもたちの明るい未来を展望し、生涯学習の振興を図りながら教育の目的である人格の完成を目指します。

そのための重点として、昨年度に引き続き、「意欲を持ち、深く考え進んで行う子どもを育てる」、「思いやりがあり、力を合わせる子どもを育てる」、「心身共に健康で、感性豊かな子どもを育てる。」を三本柱にして取り組んでまいります。本町の町づくりのサブテーマである「グレードの高い田舎・べつかい」は、人づくりから始めることが重要であります。(中略)これらの方針の具現化の裏付けとなる教育予算につきましては、たいへん厳しい局面を迎えております。しかし、財源不足という厳しい局面を、プラサ思考で考えることも重要です。「我慢する。耐える。辛抱する。」といった価値観が、大人にも子どもたちにも忘れられている今、考え直して見る絶好の機会と捉えてみることも大切です。お金が無いから何もできないのではなく、お金が無いから工夫し、協力し、互いに助け合うという視点に立つことも、より教育的と考えることができるのです。夢と希望にあふれ、輝きに満ちた21世紀のふるさと別海町を切り拓く人材の育成を目指して、今年度も、「温もり」と「心と慈しみの眼差し」を本町教育行政の指針としながら、本町の教育の振興・充実に全力をかけて邁進する決意であります。

(平成18年度教育行政執行方針より一部抜粋)

生涯学習の振興について

町民の皆様方一人ひとりが、生涯にわたって自己実現を図っていくことができるよう、自ら学び、自らの学習成果を活用できるような時と場を見つけていくことが重要です。

主な仕事

- ・「育てよう、別海町の『学びの木』」実現への環境づくり
- ・「別海町生涯教育研究所」との連携

学校教育の充実について

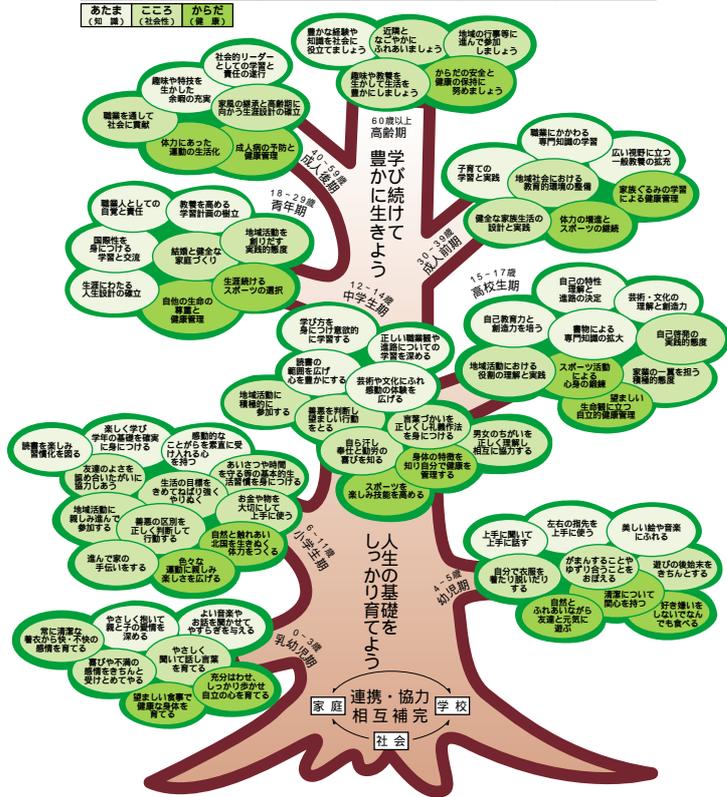
町内各学校では、教育課程の編成・実施・評価・改善のサイクルの中で、創意と工夫をしながら特色ある実践を進めています。また、近年、学力低下が言われている中で、少人数指導や習熟度別指導、ティームティーチングなど、指導方法の工夫・改善の取り組みにより、基礎・基本の確実な定着を図り、生きる力を育む確かな学力を身につけさせることが肝要です。

主な仕事

- ・学校でのいじめや不登校、児童虐待の問題に対する家庭と学校、関係機関との連携
- ・「別海町幼小中高生徒指導連絡協議会」への支援

育てよう 別海町の『学びの木』

生涯教育のめあて 自ら学び続けて 豊かに生きていく人 国際性を身につけ たくましく生きていく人 地域社会で 協働していきける人 職域を通して 社会に貢献していきける人 健康で積極的に 活動していきける人



海の青さと緑の大地に生きる別海の教育風土
 家族がそれぞれ自分に該当する発達課題の達成に努力しましょう

- ・不審者情報の発信、学校内における防犯・不審者対策の強化
- ・「こども110番の家」の全戸設置への取り組み
- ・町内会、老人クラブによる「見守り活動」
- ・郵便集配の方からの情報収集
- ・各学校建物耐震化優先度調査の実施
- ・特殊教育システムの全体の再構築
- ・入園前の乳幼児母親学級の充実
- ・保育園・幼稚園・学校のグラウンド・砂場・遊具等を開放し、保護者の交流の場を設ける子育てネットワークの充実支援
- ・「町立小・中学校適正配置計画」

社会教育の推進について

町民の社会教育活動の拠点施設である公民館は、地域住民の多様な学習活動や、いちばん身近な地域づくりの拠点としての役割を認識し、いつでもどこでも誰もが学べる学習機会の提供に努めるとともに、地域住民自らが主体的に活動を展開できるように支援していきます。

- ・「食育」の観点からの家庭における食のあり方の検討
- ・「学校給食」の検討
- ・の推進

主な仕事

- ・地域の名人を講師に招聘した「漬物講座」など、各種講座の開催
- ・地域のアーティストや、まちづくりグループ、NPO団体の活動支援
- ・中学生を対象とした「青少年海外派遣事業」の実施

芸術・文化の振興について

芸術・文化は、人々に感動や生きる喜びをもたらす、豊かな人生を送る上で大きな力となるものです。そして、21世紀の地域活性化の基盤となるものです。

主な仕事

- ・別海町文化連盟傘下の各団体、サークルの自主的活動の支援
- ・町民が、文化ボランティアなどに、積極的に参加・創造できる環境づくり
- ・「奥行白駒通」「加賀家文書」などの教育的活用
- ・「野付通行屋遺跡」の整理業務

スポーツの振興について

明るく豊かで活力に満ちた社会を形成する上で、スポーツの振興は欠かすことができません。このために、町民誰でもが身近にスポーツに親しむことができる生涯ス

ポーツ社会の実現を目指し、長年に渡って地域のスポーツ環境の整備に努めてきました。大きな成果として、少年団活動、中学校・高等学校の部活動では、ボランティア指導者が、心の養成に重点を置く熱心な指導により、例年、全道・全国大会において優秀な成績を上げています。その活躍は、全国各地に別海町の名を広め、町民にも大きな感動と勇気を与えてくれているところであり、今後も、このような大会への派遣に対し、積極的に支援していきます。

主な仕事

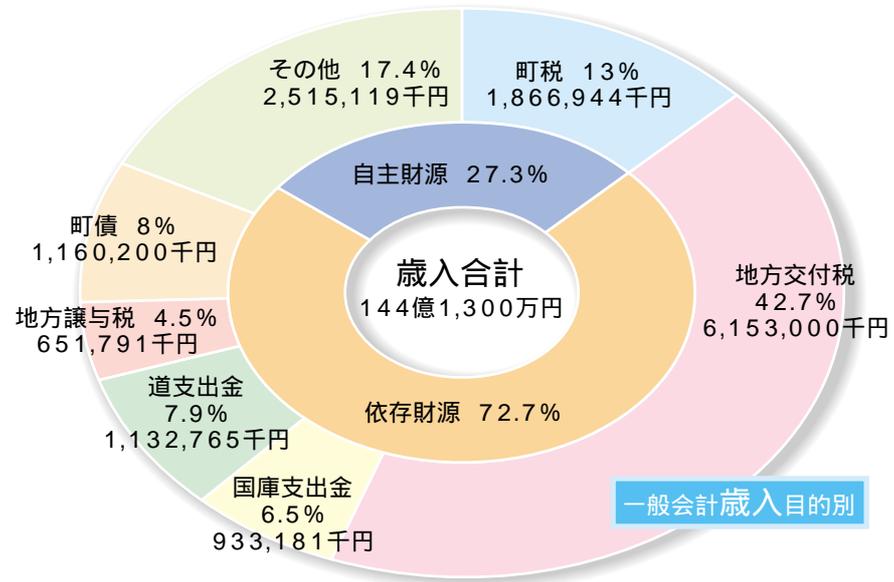
- ・町民プールでのフィットネス教室の奨励
- ・西春別体育館の外構工事



教育行政執行方針全文につきましては、町ホームページに掲載しています。

<http://www.betsukai.gr.jp/>

144億1,300万円

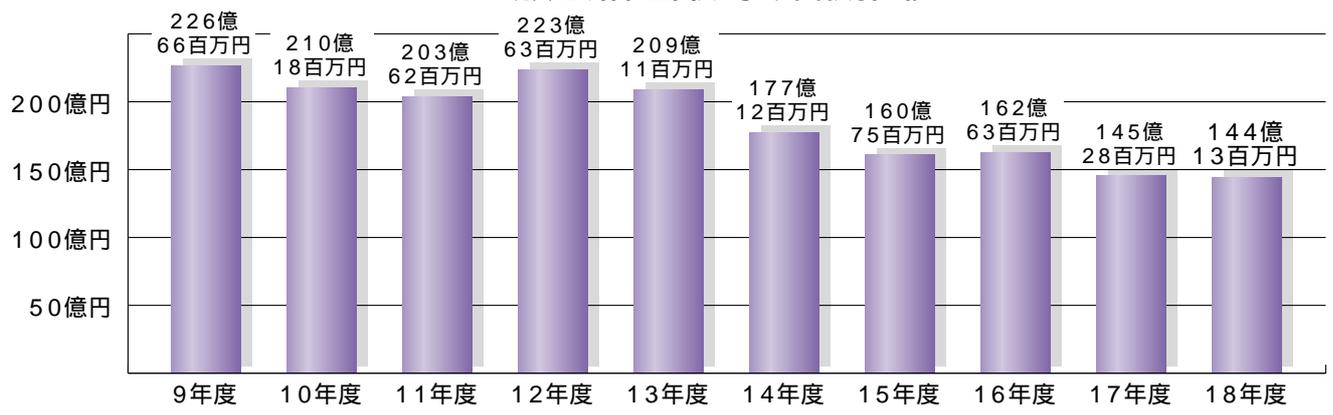


- 主な予算区分の説明
- ▶ **地方交付税** / 主に国が税金として集めた国税を、自治体間の豊かさの不均衡を是正するため、地方自治体に配分する税
 - ▶ **国庫支出金** / 特定の事業を行う場合に、その経費にあてるために国から交付される負担金や補助金など
 - ▶ **道支出金** / 特定の事業を行う場合に、その経費にあてるために北海道から交付される負担金や補助金など
 - ▶ **町債** / 施設の建設や土木工事など、多額の経費を必要とするとき、費用の一部を国や金融機関等から借り入れるもの
 - ▶ **その他** / 地方贈与税、利子割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、分担金及び負担金、使用料および手数料、財産収入、繰入金、繰越金、諸収入など

平成18年度 別海町の各会計予算総括表 (当初予算) (単位:千円 %)

会計区分	18年度予算	17年度予算	増減額	伸率
一般会計(A)	14,413,000	14,528,000	115,000	0.8
特別会計(B)	5,845,400	5,973,500	128,100	2.1
国保	1,968,900	2,034,000	65,100	3.2
老人保健	1,465,000	1,593,100	128,100	8.0
介護サービス	828,200	832,000	3,800	0.5
介護保険	875,300	848,400	26,900	3.2
下水道	708,000	666,000	42,000	6.3
病院事業会計(C)	1,855,228	1,859,407	4,179	0.2
水道事業会計(D)	817,448	767,673	49,775	6.5
総合計(A+B+C+D)	22,931,076	23,128,580	197,504	0.9

一般会計当初予算額推移

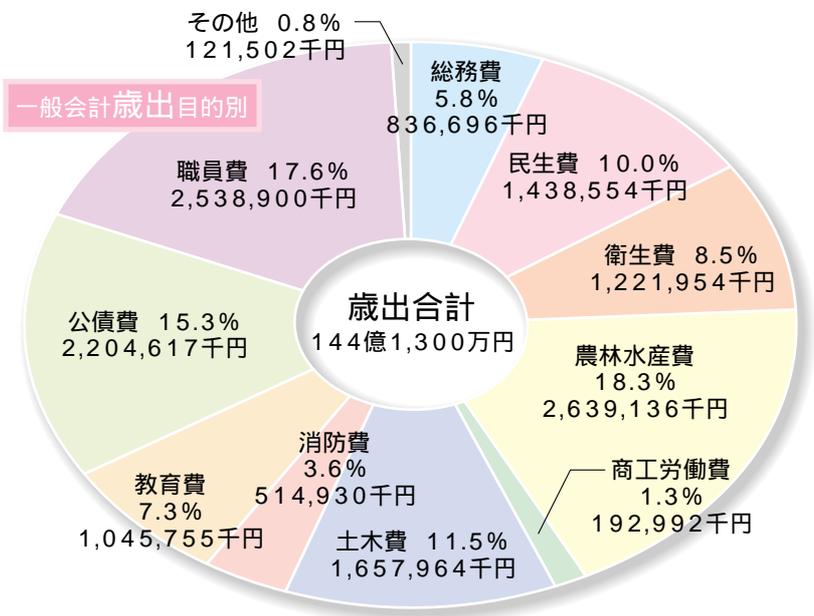


平成18年度 別海町の予算を公表します

一般会計予算総額

主な予算区分の説明

- ▶ **民生費** / 福祉全般にかかる事業、各種医療扶助、病院事業への負担金、保育園などにかかる経費
- ▶ **衛生費** / ごみ処理施設の整備、環境対策などにかかる経費
- ▶ **農林水産費** / 農業や林業・水産の振興、土地改良事業などにかかる経費
- ▶ **商工労働費** / 労働・商工業等の振興にかかる経費
- ▶ **土木費** / 道路の整備、公営住宅建設などにかかる経費
- ▶ **教育費** / 町立の小中学校の運営・整備、生涯学習、図書館、公民館、各種体育施設などにかかる経費
- ▶ **公債費** / 町の借入金に対する償還金やそれにかかる経費



平成18年度各事業費合計と主な事業

総務費事業	303,959千円	303,959千円
統合型GIS整備事業(統合型GISソフト、機器リース料一式、管内図・市街地以外家屋図整備一式ほか)		13,544千円
防災施設整備事業(地震津波情報端末接続装置設置一式ほか)		9,960千円
水産物鮮度保持施設整備事業(秋サケ鮮度保持施設建設)		100,551千円
戸籍情報管理システム導入事業(システム、ハード、ソフト等リース料)		9,816千円
民生費事業	104,085千円	104,085千円
ふれあいいきいきサロン整備事業(高齢者・障がい者が気軽に立ち寄れる場の整備)		8,700千円
スワンの家石鯨工場新築工場助成事業(施設新築工事費補助)		4,500千円
衛生費事業	87,260千円	87,260千円
合併処理浄化槽設置整備事業(合併浄化槽設置 55基)		70,442千円
し尿処理場維持補修事業(第2消火槽清掃一式ほか)		12,000千円
農林水産費事業	2,436,173千円	2,436,173千円
バイオマスの環づくり交付金事業(バイオマスの利用の中期の方針の策定ほか)		32,779千円
中山間地域等直接支払交付金事業		872,660千円
環境・衛生管理型漁港づくり推進事業(尾岱沼漁港)		11,267千円
商工費事業	9,076千円	9,076千円
郊楽苑補修事業(温泉ポンプの配管整備ほか)		5,000千円
商工業実態調査研究委託事業(小規模事業者経営実態調査)		1,076千円
土木費事業	1,231,514千円	1,231,514千円
国土交通省道路局所管国庫補助事業(泉川北4線・上春別45線・根室中部3号幹線凍雪害防止)		274,000千円
除雪機械整備事業(除雪トラック1台、付帯装置一式)		34,550千円
防衛施設周辺道路整備事業(西春別南9号線外1・根室中部8号幹線外1・西春別中西別線改良舗装)		274,300千円
教育費事業	118,003千円	118,003千円
西春別駅前総合スポーツ施設整備事業(外構整備、調査設計)		26,000千円
各学校建物耐震化推進事業(耐震優先度調査 小学校7校・中学校5校・幼稚園1園)		5,700千円

事業費については5月号で詳しく特集します。

希望された方のみ掲載しています



平野タツノさん（別海西本町52番地）
大正5年3月24日生

町内在住で90歳を迎える方を祝う「別海町長寿賞」が次の方々に贈られました。



本多 千恵さん（中春別229番地の13）
大正5年3月3日生

別海消防団が消防庁長官表彰で竿頭綬を受章、 福嶋副団長が永年勤続功労章を受章

このたび別海消防団が、平成17年度消防庁長官表彰の竿頭綬を授与されました。竿頭綬は、消防活動全般にわたって顕著な功績が認められる団体に贈られるもので、今年度は全国36団体が受章しました。

また、別海消防団本部 副団長 福嶋正さん（尾岱沼岬町）が永年の功労に対し、消防庁長官より永年勤続功労章を受章されました。

永年勤続功労章は、現職消防団員で勤続25年以上団員として活動し、功績のある方に贈られる章で、福嶋さんは、昭和48年4月に入団、以来33年間多くの災害などに率先して出勤し、住民の生命財産を守り、防火思想の普及に努め、消防団幹部として団員の指導育成など消防体制の強化に努めたことが認められたものです。



竿頭綬（団旗の先に下げるもので「平成17年度消防庁」と入っています）▶



「スワンの家」がNPO法人となり 「手作り石けん工房」建設へ

設立から18年、知的障がい者の共同作業所などの福祉活動をしていた「スワンの家」が3月16日にNPO法人格をとり、今後「NPO法人スワンの家」として決意も新たに活動していくこととなりました。

これを機会に、これまで通所生が自ら進めてきた環境にやさしい手作り石けんをレベルアップしていくために「手作り石けん工房」を建設いたします。工房は平成18年6月中旬完成予定で今後地域での更なる活動が期待されます。

別海町消費者大会 「地産地消で地域おこし」



2月23日、第31回別海町消費者大会が中央公民館で開催され、約100人の町民が参加しました。

根室地域で酪農経営の研究・指導をされている山田輝也氏と伊藤健二氏を講師に迎え、グリーンツーリズムと地産地消を絡めて講演して頂きました。その中で、地域にあるものを見つめ直し、地域を好きになることが地産地消を進めていくことになることと説明されました。

会場には、ホエー（チーズを作ったときに出る汁）を使った化粧水など様々な日用品を作り、地元産の物を使った朝食一週間分とともに展示しました。その他、地産地消・悪徳商法啓発パネルや協会の活動内容も展示しました。大会後半には、町内産の牛乳をたっぷり使った、会員手作りの牛乳シチューを配り、地産地消を早速実践しました。

閉会後には、会員が持ち寄った品物や、スワンの家によるフリーマーケットも開かれ、大変賑わいました。

3月4日、札幌のホテルポールスターにおいて今年度初めての役員会が開催されました。役員14名のほか、町長や町関係者の出席を得て、当会の機構改革や人事の刷新、秋に予定される設立15周年記念事業の企画等活発な意見が交わされました。

札幌・別海ふるさと会では、会員を募集しています。札幌市および近郊に親戚や知り合いの方で入会を希望の方、事務局までご一報ください。

問合せ / 〒060-0002 札幌市中央区北2条西9丁目4番地
インスファスビル5F 札幌・別海ふるさと会事務局
事務局長 福原克興さん (☎011-271-0022)

札幌・別海ふるさと会



管内小中学生下の句カルタ大会で 別海町勢が優勝

3月12日、第19回根室管内小中学生下の句カルタ大会が中央公民館で開催され、85チーム255人の小中学生が出場しました。開会式で別海町を代表して美原の虹チームの西原康陽君と西原怜良さん、小宮山陽子さんが選手宣誓を行った後、同公民館会場いっぱいでは試合が始まり、各チームの選手は吟者が読み上げる下の句に合わせて真剣な表情で札に向かい奪い合っていました。入賞チームは次のとおりです。

【小学生低学年】優勝 / 竜神の吹雪（野付）、準優勝 / 北斗ほしの子（北斗）、3位 / 美原の星（美原）、4位 / 竜神の波（野付）【同中学年】優勝 / 中央の龍（別海中央）、準優勝 / 竜神の鷹（野付）、3位 / 中央の飛龍（別海中央）、4位 / 竜神の隼（野付）【同高学年】優勝 / 白銀の龍（別海中央）、準優勝 / 白銀の嵐（同）、3位 / 美原の虹（美原）、4位、風雲の龍（中標津）【中学生】優勝 / 白銀の飛龍（別海中央）、準優勝 / 白銀の粉雪（同）、3位 / 深紅の華（中春別）、4位 / 白銀のS k y（別海中央）

商工会女性部が新1年生に 「交通安全祈願の愛の鈴」をプレゼント

3月16日、別海町商工会女性部（宍戸清子部長）代表4名が教育委員会を訪れ、町内12小学校の新入生名171名分の「交通安全祈願の愛の鈴」を山口教育長へ手渡しました。

この鈴は、1個づつ黄色い毛糸を鈴の形に手編みし、鈴とリボンを付けランドセルに取り付けられるよう工夫され、同女性部会員が入学式前に合わせて手づくりしたものです。

このプレゼントは昭和53年から行われています。



4月
診療案内



日	曜日	診療内容
4	火	精神科 浮田 充 医師
5	水	循環器内科 市立根室病院 奥山 淳 医師
6	木	皮膚科 札幌医大 柳澤 健二 医師
7	金	皮膚科 札幌医大 柳澤 健二 医師 (午前中の診療)
		小児神経科 札幌医大 舘 延忠 医師
10	月	耳鼻咽喉科 札幌医大 新谷 朋子 医師
11	火	耳鼻咽喉科 札幌医大 新谷 朋子 医師 (午前中の診療)
		精神科 浮田 充 医師
18	火	精神科 浮田 充 医師
20	木	皮膚科 札幌医大 松坂 英信 医師
21	金	皮膚科 札幌医大 松坂 英信 医師 (午前中の診療)
24	月	耳鼻咽喉科 札幌医大 坪田 大 医師
25	火	耳鼻咽喉科 札幌医大 坪田 大 医師 (午前中の診療)
		精神科 浮田 充 医師

4月から内科外来の夜間診療を行います

仕事をもっている方にも「安心して病院にかかっていただきたい」との思いから内科外来について次のとおり行います。

日中同様の診療体制で、診察・検査等に対応いたします。

受付時間と診療科目

受付時間：毎週水曜日 午後5時15分～午後6時30分

診療科目：内科

水曜日が休日の場合は休診となります

循環器内科外来は4月から月1回となります

混み合うことが予想されますので予約制といたします。ご迷惑をおかけしますがご協力ください。

診療日・診療時間

毎月第1水曜日(休日の場合、第2水曜日の診療となります)1日診療します。

予約方法

初回は、内科外来を受診し病状等に応じ循環器内科を受診していただきます。

電話での予約はできません。

薬のみの患者さんは内科を受診していただきます。

詳しくは町立別海病院へお問い合わせください。



4月1日から町立別海病院小児科
医師 早田 航 医師の後任として、
着任しました。

小児科医師 ^{かすが あい} 春日 亜衣 先生
(29歳)

略 歴 / 平成13年3月 札幌医科大学医学部卒業
平成13年4月から平成14年3月まで
札幌医科大学小児科学講座 研修医
平成14年4月から平成16年3月まで
市立室蘭総合病院小児科勤務
平成16年4月から平成18年3月まで
北海道社会事業協会小樽病院小児科勤務

専 門 / 小児科

新任医師のご紹介



4月1日から町立別海病院内科
医師として、着任しました。

内科医師 ^{あきの きみしげ} 秋野 公臣 先生
(34歳)

略 歴 / 平成9年3月 札幌医科大学医学部卒業
平成9年4月から平成10年4月まで
札幌医科大学内科学第一講座 研修医
平成10年5月から平成12年12月まで
市立室蘭総合病院勤務
平成13年1月から平成13年12月まで
研修医、国立がんセンター東病院(千葉県)
平成14年1月から平成14年3月まで
浜益国保診療所所長
平成14年4月から平成15年3月まで
伊勢病院勤務
平成14年4月から平成18年3月まで
札幌医科大学医学部大学院 平成18年3月卒業

専 門 / 内 科

外科・整形外科外来診療時間について

外科診療 月曜日から木曜日は、午前のみ診療

金曜日は午前・午後1日診療

整形外科診療 月曜日から木曜日の午後のみ診療

(金曜日の診療はありません。)

精神科外来について

毎週火曜日の1日(休日の場合は休診となります)診療をいたします。

小児科からのお知らせ

原則として予防接種を木曜日の午後といたします。かぜひきさんとの接触を避けるため、一般の患者さんは午前中に受診されますようお願いいたします。

(毎週、金曜日が休日の場合はその週の予防接種は無くなります。)

保健センターからの

お知らせ

4・5月の保健業務予定



日	曜日	予 定 内 容	場 所	時 間
4/11	火	総合健診	西春別地域センター	6:30~10:00(受付時間)
12	水	総合健診	西春別ふれあいセンター	6:00~10:00(受付時間)
13	木	総合健診	西春別ふれあいセンター	6:00~10:00(受付時間)
14	金	総合健診	西春別ふれあいセンター	6:00~10:00(受付時間)
5/2	火	母親教室(第1課)	母子健康センター	10:00~12:00
7	日	総合健診	走古丹地域防災センター	6:00~9:30(受付時間)
8	月	総合健診	中西別福祉館	6:30~10:00(受付時間)
9	火	総合健診 母親教室(第4課)	上春別地域センター 母子健康センター	6:30~10:00(受付時間) 10:00~12:00
10	水	総合健診 1歳半健診	中春別福祉館 町民保健センター	6:30~10:00(受付時間) 12:30~13:00(受付時間)
11	木	総合健診 4ヵ月健診	中春別福祉館 町立別海病院	6:30~10:00(受付時間) 12:40~12:50(受付時間)
17	水	3歳児健診	町民保健センター	12:30~13:00(受付時間)
18	木	1歳3ヵ月歯磨き教室	町民保健センター	9:45~10:00(受付時間)
19	金	3ヵ月こあら教室	町民保健センター	12:45~13:15 (人数により受付時間変更あり)
23	火	母親教室(第3課)	母子健康センター	10:00~11:30
25	木	4ヵ月健診	町立別海病院	12:40~12:50(受付時間)
29	月	フッ素塗布	町民保健センター	9:30~11:30、13:00~15:30
30	火	離乳食教室	町民保健センター	10:30~11:30
31	水	フッ素塗布	尾岱沼地域センター	10:00~11:30

町の保健室

彼女の血圧が安定した理由

3月の『町の保健室』で、運動療法と食事療法で血圧のコントロールに成功した方の記事を読んでいらっしやるでしょうか。

いくつか、成功のかぎがあるのです。「運動そのものが血圧を下げる!」ことは知られていますね。そこで今回は「運動と消費エネルギー」に注目したいと思います。

運動による消費エネルギーは、体重が多いほど多くなります。彼女の減量前の体重は62kgです。この体重と運動の種類と運動時間から消費したエネルギーを計算しました。

1カ月に換算すると合計で8,440キロカロリーを消費したことになります。

脂肪を1kg燃焼するには7,000キロカロリーの消費が必要です。彼女は1カ月でおよそ1.2kgの脂肪を燃焼したことになります。

「脂肪細胞から血圧を上げる物質がでている」のですから、脂肪が燃焼することは、血圧が下がることにつながります。

ウォーキングと水泳は有酸素運動で、血圧にもよく、脂肪の燃焼にも、とてもいい運動です。水泳は体温より冷たい水に入ることによって筋肉が熱を作り出そうとして基礎代謝が上がりますので、運動していない時間も効果がつづくのです。いきなりミニバレーボールをしていたら関節や筋肉をいためていたかもしれません、彼女はウォーキングと水泳で、ミニバレーボールにたえる力をつけていたので、怪我なく運動ができたのでしょう。

保健センターでは「あなたの脂肪を1kg燃焼するため」の計算をします。

一人で運動を続けたい人、仲間と運動したい人、教えてもらいながら運動したい人等等…。その人にあった運動を紹介しようと思います。

町民保健センターをご利用ください。

注:既に治療を受けている人は医師の運動処方を受けてください。

運動の内容	1回の運動時間	頻 度	消費エネルギー (キロカロリー)	1カ月の消費エネルギー (キロカロリー)
ウォーキング	30分~90分	毎日平均60分として	およそ100/日	3,100
水 泳	40分	平均週3回として	およそ300/回	3,600
ミニバレーボール	60分	平均週1回として	およそ435/回	1,740
合 計				8,440

親と子の遊びの教室「めだか教室」参加者募集

お子さんの成長や育児でお困りの方のために教室を行います。親子で楽しく遊びながら、お子さんの良いところをたくさん発見しませんか?

対 象 / 言葉が遅い、落ち着きがない、表情がかたい、友達と遊べない、動きがぎこちないなどのために、どのように子どもと過ごして良いかわからない、子どもの遊ばせ方を知りたい方。育児疲れ等でイライラするなどの悩みをお持ちの方。

定 員 / 親子10組程度

期 間 / 平成18年5月~平成19年3月まで

場 所 / 町民保健センター

担 当 / 保健師・児童厚生員(児童館スタッフ)・ことばの教室指導員

経 費 / おやつ代・教材費のみ

申込期限 / 平成18年4月21日(金)

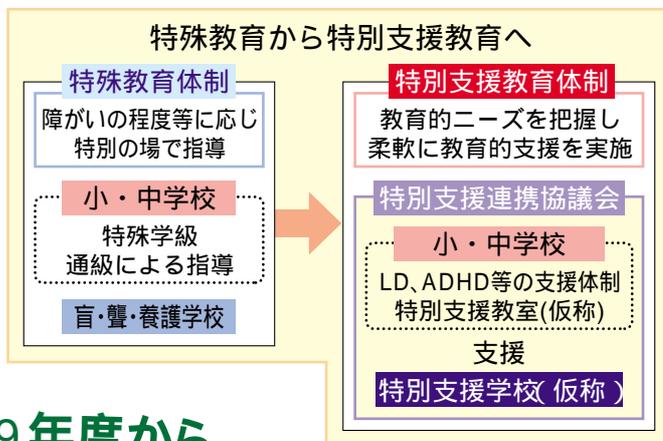
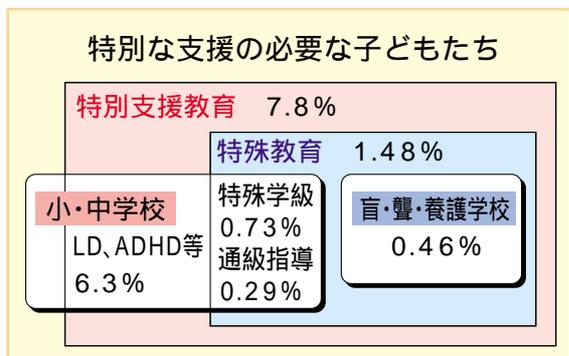
乳幼児教室時の協力員募集

保健センターで行う教室に、お母さんが参加しやすいように、赤ちゃんや兄弟の見守りのお手伝いをしてくださる方を募集します。場所は保健センターで、月1~3回程度、時間は2時間以内。

申込み・問合せ 町民保健センター ☎75-0359

一人ひとりの思いを聞いてください

みなさんの周りには、特別な支援を必要としている子どもたちがいます



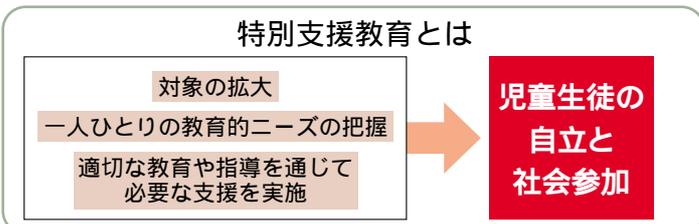
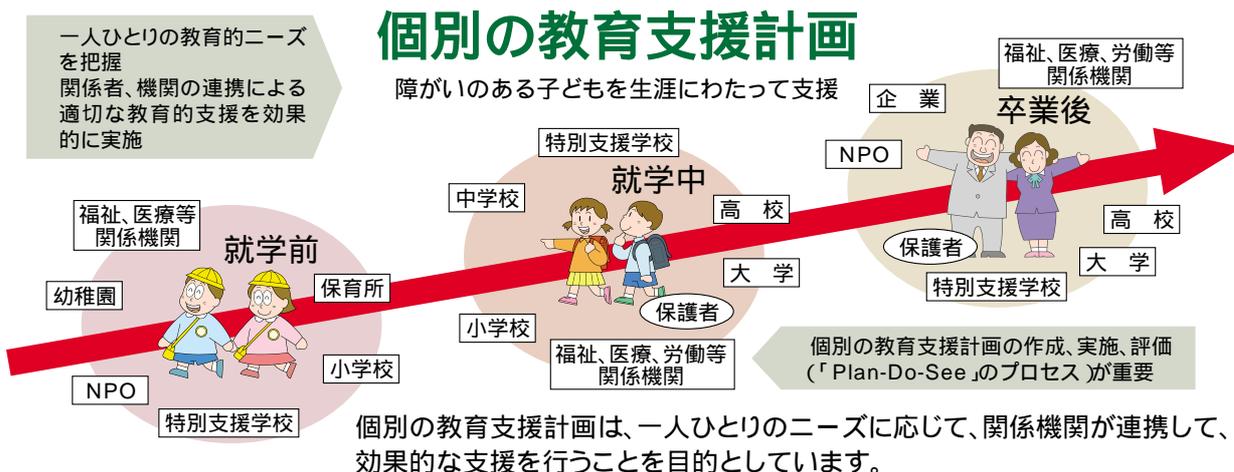
平成19年度から

特別支援教育

一人ひとりをより大切にした教育がスタートします

特別支援教育とは、従来の特殊教育の対象の障がいだけでなく、学習障がい(LD)、注意欠陥/多動性障がい(ADHD)、高機能自閉症を含めて障がいのある児童生徒の一人ひとりの教育的ニーズを把握して、適切な教育や指導を通じて行います。

就学前も、卒業後も、生涯にわたって支援します



特別支援教育シリーズ第1号

別海町教育委員会では平成19年度スタートに向けて、町内小・中学校を中心に「別海町特別支援教育推進委員会(仮称)」を設立し、各学校の校内委員会との連携を図って推進していきます。

【ふれあいトーク宅配講座】のお知らせ

宅配講座URL http://www.betsukai.gr.jp/homepage/yakuba/501_2_3kyouiku/takuhai.html

平成13年から町民の皆さまの「知りたい・学びたい」に応えるため、また、町民と行政が一体となった「まちづくり」を進めていくために「生涯学習出前講座」を開始しています。

行政に関する「制度や手続き・事業」などについて、担当職員が地域へ出向いてお話をします。

平成17年度は、16件で延べ474人（内学校は4件、118人）の方が利用されました。



【開催時間】原則平日の午前9時から午後9時までの間 【料金】無 料

「ふれあいトーク宅配講座」メニュー一覧

（平成18年4月現在）

番号	講座メニュー	担当課	番号	講座メニュー	担当課
1	町議会のはなし	議会事務局	23	子どもにもっと運動を！	保健課
2	町の予算と決算について	財政課	24	血圧をコントロールする方法	保健課
3	IT社会がやってきた！	総合政策課	25	脳が病気になるとき	保健課
4	なるほど納得！北方領土	総合政策課	26	健康べつかい21	保健課
5	税のはなし	税務課	27	心臓を考えよう	保健課
6	介護保険制度について	福祉課	28	お酒！飲んでも飲まれるな	保健課
7	障害者手帳とサービス	福祉課	29	遊漁について	水産みどり課
8	高齢者の在宅福祉サービス	福祉課	30	林業について	水産みどり課
9	ふれあい・いきいきサロン	福祉課	31	酪農畜産について	農政課
10	戸籍と住民票	町民課	32	別海の隠れた観光スポット	商工観光課
11	生活環境について	町民課	33	けがのない住宅について	建築課
12	国保と年金について	町民課	34	老後に備えた住宅改造	建築課
13	奥さん危ない！ カウチポテトは肥満の敵	保健課	35	下水道の整備	下水道課
			36	安全な水が家庭に届くまで	水道課
14	考えてみよう！血糖値	保健課	37	農業者年金のしくみ	農業委員会
15	何が悪いコレステロール	保健課	38	救命手当ての基本	消防署
16	食べながら考える食生活	保健課	39	火災から命を守るために	消防署
17	貴方のお口はバイキンだらけ！	保健課	40	いざという時のために	消防署 総務防災
18	かめば体が強くなる！	保健課			
19	肥満して何が悪い！	保健課	41	コンビニスポーツ教室	総合スポーツセンター
20	子どもの肥満について	保健課			
21	更年期を考える	保健課	42	なるほど・ザ・べつかい1	郷土資料館
22	こころのかぜ「うつ病」	保健課	43	なるほど・ザ・べつかい2	郷土資料館

「どうぞお気軽に声をかけてください。」

■は新規メニューです。
メニュー以外も相談に応じます。

環境保全啓蒙活動事業 実施団体の募集

風蓮湖および野付半島と野付湾がラムサール条約の湿地登録地に登録されたことに伴い、湿地の環境保全活動の推進と啓蒙活動を行う団体を募集します。

募集開始は平成18年4月1日からですので、多数の団体の応募をお待ちしています。

なお、応募団体には活動に際して次により交付金が交付されます。

対象団体/NPO法人、町内会、ボランティア団体、学校(学級・サークル含む)等で、環境保全啓蒙を行う団体
対象経費/団体等が行う緑化推進活動、自然教育活動、景観美化活動等環境保全啓蒙活動に要する経費で、苗木の購入費、肥料、講師謝金、資料・リーフレット代、ごみ清掃用消耗品費その他活動遂行上必要と認められるもの。

交付金額/一団体につき5万円以内。5万円に満たない場合はその実施額以内。

対象活動期間/平成18年4月1日(土)～平成19年3月31日(土)まで

申請書類/交付申請書に次の書類を添付(申請書は担当まで)
・事業計画書・収支予算書・役員名簿・規約

その他/詳細については役場のホームページに載せていますのでご覧ください。
<http://www.betsukai.gr.jp>

問合せ/商工観光課観光担当(内線1622・1623)

交通遺児奨学生募集

この交通遺児育英事業は、広く道民の善意による資金をもとに実施しています。

対象者/交通事故によって保護者を失った遺児、または重度後遺障がい者の子弟

普通奨学金/月額1万円・1万5千円・2万円のうち希望する額

入学奨学金/公立高・高等専門学校10万円・私立高校15万円
返還/卒業後1年間据置10年間の均等年賦(無利子)。ただし、大学、短大および本会が認める各種学校に入学した場合は猶予をいたします。

採用方法/書類審査のみ
申込み/いつでも受け付けています。ただし、入学奨学金は入学時(4月末日まで)。

申込み・問合せ/財団法人北海道交通安全推進委員会 ☎011-221-6666

福祉有償運送が開始されます

福祉有償運送とは

社会福祉法人やNPOなどの非営利法人が、介護を必要とする方や障害のある方など、単独で公共交通機関を利用して移動することが困難な方を対象に、通院・通所・レジャーなどを目的に有償で行う送迎サービスを行います。平成18年4月以降、福祉有償運送を行うには、町と地域の関係者で構成された運営協議会の協議を経て、道路運送法の許可を得ることが必要となりました。このため町内4事業者が既に許可を取得し、運送体制を整えております。

なお、この運送に使用する車両はリフト付き等の福祉車両が原則ですが、別海町は国の構造改革特区の認定を受けておりますので「セダン型車」による運送も可能となっております。

サービス内容	発着地のいずれかが別海町内にあれば、タクシー運賃のおおむね2分の1程度(各事業所で異なります。)で目的地へ運んでもらえるサービスです。
利用できる方(付き添いの方も同乗できます。)	<ul style="list-style-type: none"> ●介護保険の「要介護者」「要支援者」の認定を受けている方。 ●身体障害者手帳を所持している方。 ●その他肢体不自由、内部障害(人工透析を受けている場合を含む)、精神障害、知的障害などにより単独では公共交通機関を利用することが困難な方。
利用方法	<p>事前の会員登録が必要です。各事業所に登録を済ませ、利用したい日が決まれば、登録した事業所に利用申し込みをしてください。</p> <p>なお、利用料金の他に待ち時間料金等が必要な場合もあります。詳細については、各事業所にお問い合わせください。</p>

事業所一覧	住所	電話番号	備考
中春別農業協同組合	中春別南町3番地	☎76-3383	
西春別農業協同組合	西春別駅前曙町9番地3	☎77-4111	
社会福祉法人別海町社会福祉協議会	別海西本町36番地	☎75-2148	
社会福祉法人べつかい柏の実会	別海97番地9	☎79-5111	柏の実学園園生のみ対象

福祉有償運送の詳細をお知りになりたい方、あるいは福祉有償運送を計画しているNPO等は別海町役場高齢・介護福祉担当にお問い合わせください。

「北海道国民保護計画」の策定について

平成16年9月、国民保護法が施行されました。国民保護とは、この法律に基づき、外国から武力勢力を受けた場合や大規模テロ等が発生した場合に、国や道、市町村等が、住民の生命、身体および財産を保護することをいいます。

道では、万が一、こうした自体が発生した場合、住民の避難や救助、被害の最小化などを行うための「北海道国民保護計画」を本年1月に策定しました。

計画の内容については、道のホームページでもご覧いただけます。
(<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sounmu/sm-ksniji/index.htm>)

また、北海道国民保護計画を分かりやすく解説したパンフレットを作成し、各市町村に配布しておりますので、是非ご覧ください。
問合せ/北海道総務部危機対策室
危機管理グループ ☎011-231-4111(内線22593)

広報誌「ほっかいどう」が生まれ変わります

これまでの冊子スタイルからタブレット判に、発行回数は年2回から年6回(奇数月発行)に増える予定です。配布については、今後は新聞折込等により、みなさん

のご自宅へお届けします。また、より多くの皆さんに読んでいただくため、公共施設や郵便局、金融機関などにも備えることにしています。

新聞を取られていない方などで、郵送を希望される方には個別で送付もいたしますので、ご連絡ください。

新広報誌「ほっかいどう」第1号は、5月1日(月)発行予定です。どうぞ、ご愛読ください。

問合せ/北海道知事政策部知事室
広報広聴課広報グループ ☎011-2045110

税務署からのお知らせ

振替納税をご利用の方へ

平成17年分の申告所得税(第3期分)の振替納付日(口座引落日)は、平成18年4月20日(木)です。

また、消費税および地方消費税(確定申告分)の振替納付日は、平成18年4月27日(木)です。確実に振替納付できるよう振替納付日の前日までに預貯金残高の確認をお願いします。

なお、残高不足等の理由により振替納付ができなかった場合は、法定納期限の翌日から納付の日まで、延滞税が加算されます。

問合せ/根室税務署管理徴収部門
(☎0153233262)

浄化槽豆知識コーナー第10回

洗濯には粉石鹸や無リン洗剤がいいと聞きますが、どれを使えば良いのですか？

環境にやさしいから粉石鹸を使うという人もいれば、無リン洗剤の方が優れているから使うという人もいます。浄化槽の立場から考えれば、できるだけ中性のものを、洗剤メーカーが指示する適量を必ず守って、使ってもらいたいと思います。洗剤は、大量に入れても汚れ落ちとは無関係ですし、逆に水を汚す原因となるだけです。

なお、家庭でシャツやシャツなどに使う漂白剤は、適量を使用するかぎり大丈夫ですが、塩素系の漂白剤は避けた方がいいでしょう。



出典【社団法人全国浄化槽団体連合会発行・合併処理浄化槽と上手につきあう方法】
担当/下水道課(内線3414)

郵便局のミニミター



ふみカードの利用停止時期の変更等について ふみカードの利用停止時期の変更

「ふみカード」は、平成19年3月31日(土)をもちましてご利用を停止させていただく予定でしたが、この度、そのご利用額が減少していることおよび「ふみカード」の読み取りに使用している機器の設置維持が困難であるため、平成18年9月30日(土)をもちましてご利用を停止させていただくことになりました。

現在お持ちのふみカードのご利用について

お客さまがお持ちの「ふみカード」につきましては、当該カードに記録されている金額(残高)の範囲内において、利用停止日までの間、従前同様に全国の郵便局(一部お取扱いできない郵便局がございます。)にてご利用いただけます。

ふみカードの払い戻しについて

平成18年4月3日(月)以降、ふみカードに記録されている金額(残高)全額の払い戻しを実施いたします。払い戻しについては、利用停止日以降も引き続き実施いたします。

平成18年度

国家公務員採用試験

大学卒業程度

試験名	申込受付期間	第1次試験日
国家公務員採用種	4月3日(月)~10日(月)	4月30日(日)
国家公務員採用種	4月14日(金)~25日(火)	6月18日(日)
国税専門官・労働基準監督官・法務教官	4月3日(月)~14日(金)	6月11日(日)
航空管制官	7月18日(火)~8月1日(火)	9月24日(日)

高校卒業程度

試験名	申込受付期間	第1次試験日
海上保安学校学生(特別)	4月3日(月)~10日(月)	5月21日(日)
国家公務員採用種	6月20日(火)~27日(火)	9月3日(日)
刑務官		9月17日(日)
入国警備官・皇宮警護官	7月18日(火)~8月1日(火)	9月24日(日)
航空保安大学校学生・海上保安学校学生		
海上保安大学校学生	8月24日(木)~9月5日(火)	10月28日(土)
気象大学校学生		29日(日)

問合せ / 人事院北海道事務局 ☎011-241-1248 ホームページ <http://www.jinji.go.jp/hokaido/>



平成17年度確定保険料
平成18年度概算保険料

の申告・納付は
5月22日(月)までに

労働保険(労災保険・雇用保険)年度更新の手続きは、4月1日から5月22日までとなります。期限までに最寄りの金融機関・郵便局または労働基準監督署を通じて申告・納付してください。

事業主の皆さん、
労働保険年度更新の手続きは
正しくお早めに



1. 労働保険年度更新説明会

地区	日時	会場
中標津町	4月17日(月)13:30~15:30	中標津経済センター(中標津町東2条南2丁目1-19)
根室市	4月20日(木)13:30~15:30	根室商工会館(根室市松ヶ枝町2丁目7)

2. 労働保険集合収集会場

地区	日時	会場
中標津町	5月12日(金)10:00~15:00	中標津町商工会(中標津町東2条南2丁目1)
根室市	5月15日(月)13:00~17:00	根室商工会館(根室市松ヶ枝町2丁目7)
	5月16日(火)9:00~14:00	

問合せ / 釧路労働基準監督署労災課適用徴収係 ☎0154-42-9711

国民年金

国民年金ここがポイント 老後の生活設計公的年金なしで大丈夫?

国民年金は、終身保障されます。

国民年金は、生涯にわたって受けることができます。
国民年金は、働く世代が高齢者の世代を支えるしくみです。
現在、現役のあなたが高齢者世代を支え、将来高齢者になったあなたをそのときの現役世代が支えます。
そのため、生涯にわたって年金を受けることができます。

国民年金には、障害年金・遺族年金もあります

国民年金制度には、老後の生活を保障する老齢年金だけでなく、病気や事故で障害が残ったときの障害年金や、一家の働き手が亡くなったときの遺族年金などもあります。



ただし、これらの年金の支給を受けるためには、必ず国民年金制度に加入してきちんと保険料を納めている必要があります。

マクロ経済スライドが導入されます。

負担の範囲内で給付とバランスがとれるようになるまでは、年度額の計算に当たって、賃金や物価の伸びを調整する仕組みを導入します。

国民年金は、国が運営する制度。

基礎年金への国の負担が1/3から1/2へ

国民年金制度は、長期的な視点に立ち、将来を見据えて、国が責任を持って運営しています。
そして、国民年金(基礎年金)への国の負担は、平成16年度から1/2への引き上げに着手し、平成21年度までに完全に引き上げられることになっています。

国民年金は保険料は、
全額、社会保険料控除の対象!

国民年金の保険料は、確定申告の際、全額社会保険料控除として認められています。
つまり、13,580円×12カ月=162,960円が対象となるのです。

このメリットを受けるためには、保険料を納めることが前提となります。
国民年金への加入と保険料納付は法律で義務づけられています。

平成18年度

危険物取扱者試験日程表



危険物取扱者

試験日	受付期間	試験の内容	試験地
第1回 平成18年 5月28日(日)	4月11日(火)から 20日(木)まで	甲種 乙種(第1～6類) 丙種	釧路市、帯広市、北見市 等7市
		乙種(第1～6類) 丙種	根室市、網走市、静内町 等10市2町
第2回 7月30日(日)	6月20日(火)から 29日(木)まで	乙種(第4類) 丙種	釧路市、帯広市、北見市 等7市
第3回 10月22日(日)	8月29日(火)から 9月7日(木)まで	甲種 乙種(第1～6類) 丙種	釧路市、帯広市、北見市 等7市
		乙種(第1～6類) 丙種	網走市、中標津町 等9市4町
第4回 平成19年 2月18日(日)	12月5日(火)から 14日(木)まで	甲種 乙種(第1～6類) 丙種	釧路市、帯広市、北見市 等7市

消防設備士

試験日	受付期間	試験の内容	試験地
第1回 平成18年 7月30日(日)	6月20日(火)から 29日(木)まで	甲種(第1～5類) 乙種(第1～7類)	釧路市、帯広市、北見市 等7市
		甲種(特類)	札幌市
第2回 8月27日(日)	7月11日(火)から 20日(木)まで	甲種(特類)	札幌市
第3回 平成19年 2月18日(日)	12月5日(火)から 14日(木)まで	甲種(第1～5類) 乙種(第1～7類)	釧路市、帯広市、北見市 等7市

受験願書・問合せ / 別海消防署予防課予防係 ☎0153-75-2200 (直通)

中小企業大学校旭川校研修事業のご案内



コース名	研修期間	対象者	受講料
No.1 コース すぐできる営業の基本 ～この研修をマスターすれば、あなたも営業のエキスパート～	4月12日(水)～13日(木) (2日間)	営業の基礎を学びたい方	24,000円
No.2 コース 新任管理者育成シリーズ1(基本編) ～管理者の基本をがっちり身につける～	4月18日(火)～21日(金) (4日間)	新任管理者および管理者候補	37,000円
No.3 コース すぐ読める会社の経営数字 ～知ると得する!誰でもわかるやさしい財務講座～	4月25日(火)～27日(木) (3日間)	財務の基礎を学びたい管理者 (特に営業部門、生産部門の方)	30,000円
No.4 コース 若手社員のための会社の仕組み入門 ～あなたが変われば、会社も変わる。あなたの手で会社の未来を切り拓こう!～	5月9日(火)～12日(金) (4日間)	若手社員 (将来のリーダー候補者)	37,000円
No.5 コース 製造現場リーダー養成コース ～モノ作りニッポンを支えるのはあなた～	5月16日(火)～19日(金) (4日間)	製造現場の新任リーダー またはリーダー候補	37,000円
No.6 コース 成功するプロジェクト・マネジメントの進め方 ～チームで最大の成果を上げる「出来る管理者」へ!～	5月22日(月)～25日(木) (4日間)	管理者、部門リーダー	34,000円

問合せ / 中小企業大学校旭川校(研修担当) ☎0166-65-1200・役場商工観光課商工担当(内線1625)

2月1日から2月28日届分まで

お誕生おめでとう

氏名	保護者	住所
溝口 璃空(りそら)ちゃん(女)	健	(上風連)
石田 彩翔(あやと)ちゃん(男)	隆	(別海)
水足 透子(とうこ)ちゃん(女)	淳	(上春別)
小林 礼乃(あやの)ちゃん(女)	正志	(本別)
赤堀 七虹(ななこ)ちゃん(女)	泰左	(別海)
穴吹 理緒(りお)ちゃん(女)	威	(別海)
大下 隆斗(りゅうと)ちゃん(男)	隆志	(西春別)
中野 匠望(たくみ)ちゃん(男)	幸浩	(西春別)
溝口 月菜(るな)ちゃん(女)	正人	(中春別)
新屋 正斗(まさと)ちゃん(男)	典正	(上風連)
粟野 音(りお)ちゃん(女)	勉	(上春別)
葛西 結愛(ゆま)ちゃん(女)	智之	(西春別)
伊藤 崇児(たける)ちゃん(男)	厚	(中西別)
大木戸 勇心(いさみ)ちゃん(男)	真幸	(西春別)

ご結婚おめでとう

氏名	住所
堤 卓也・越後谷希早さん	(尾岱沼)
鈴木 忠・助川法子さん	(別海)
山口 真弥・石田由紀子さん	(美原)
石井 真尊・浦口亜希子さん	(上春別)
石戸谷 誠・久保利めぐみさん	(別海)
石井 忠・関口理栄さん	(別海)
関口 幸一・平田絵里香さん	(西春別)

戸籍届出時に窓口で承諾された方々のみ掲載しています

べつがい
歳時記

日が長くなり吹く風もやわらかだ。牛たちは青々とした放牧地に放される日を待ちわびる。仔牛も扱う人も至福のひととき。

水湿むは春の季語。

宮坂サツキ
今西 青峰

寄付

・社会福祉協議会

- ▷大森 英男さん(尾岱沼潮見町)
 - ▷安達 静子さん(別海宮舞町)
 - ▷木下 淳さん(西春別駅前西町)
 - ▷山下美和子さん(別海)
 - ▷渡邊 時子さん(別海川上町)
 - ▷石本 健治さん(上春別)
 - ▷岸本より子さん(上春別南町)
 - ▷別海高校卒業ライブ
代表 佐藤優斗さん(別海旭町)
 - ▷本別婦人会(西春別)
 - ▷J A 計根別女性部(中標津町)
- ありがとうございました



地域情報カレンダー (3月28日現在)

日	曜日	イベント内容
4/6	木	入学式 別海・野付・上風連・別海中央・中春別・豊原・西春別・上西春別小学校・光進小中学校 10時00分～
		入学式 中西別・上春別小学校 10時30分～
		入学式 美原小学校 11時00分～
		入学式 野付・中春別中学校 13時00分～
		入学式 別海・上風連・中西別・別海中央・西春別・上西春別・上春別中学校 13時30分～
7	金	入園式 別海くるみ・中西別幼稚園 10時00分～
		入園式 別海愛光・上西春別・野付幼稚園 10時00分～
10	月	入学式 別海高等学校 13時00分～

4月の運転免許更新時講習会

この講習会は優良運転者で、更新手続きを終了された方のみ受講することができます。

日時 / 4月12日(水) 13:30～
会場 / 交流交流館ぶらと

社会保険事務相談所開設

日時 / 5月16日(火)13:00～17:00、17日(水)9:00～11:30
会場 / 中標津経済センター -
国民年金保険料の納付は安心・便利・確実な口座振替・自動振り込みで / 問合せ / 町民課戸籍年金担当(内線1225)

お詫びと訂正

広報別海3月号P4 平成17年度別海町表彰式【自治貢献賞】小原昇さん
平成3年から10年間第三分団長として消防活動に貢献されました。平成3年から10年間第三分団部長として消防活動に貢献されました。の誤りでした。
P7児童生徒絵画コンクール
教育賞 今野由真さん 真由さん の誤りでした。また、小学生1年生 銅賞 / 東海林優也さんがもれていました お詫びして訂正します。

元気未来っ子

ちびっこ
1歳6カ月健診

3月8日 町民保健センターで撮影
()内は保護者名



民部 愛斗くん
(和也)



鈴木 伝くん
(雄介)



坂本 遥ちゃん
(禎則)



鈴木 雅弥くん
(孝幸)



須藤 花ちゃん
(はる奈)



石谷 美波ちゃん
(幸彦)



河原しいなちゃん
(宣孝)



松本胡々楼ちゃん
(清教)



佐々木翔真くん
(雅之)



立石晋之輔くん
(晋哉)



伊豆原拓斗くん
(洋平)



相澤 元希くん
(栄治)



蛸名 康生くん
(康夫)



宮坂 陽月ちゃん
(陽日)



大下 蓮くん
(隆志)



藤本 翼くん
(涼)



山崎有希奈ちゃん
(剛伸)



松村 芽生ちゃん
(憲一)



池田 倫晟くん
(卓也)

希望された方のみ掲載しています。

ひとの動き

平成18年2月28日現在
()は前月比

人口	/ 16,837 (- 12)
男	/ 8,381 (- 5)
女	/ 8,456 (- 7)
世帯数	/ 6,248 (+ 1)
内外国人	/ 96 (+ 9)

出生	7	死亡	25	転入	15	転出	25
----	---	----	----	----	----	----	----

交通事故発生状況

()内は平成18年1月～2月までの累計

発生件数	4件 (9)
死者数	0件 (1)
負傷者数	6件 (11)



火災と救急

()内は平成18年1月～2月までの累計

火災件数	1件 (2)
救急件数	33件 (69)
救助件数	0件 (0)

大切な命を火災から守るために
住宅用火災報知器を設置しましょう!!

平成18年春の全国交通安全運動

4月6日(木)～4月15日(土)

別海町の文化財



北海道指定文化財 奥行白駅通

平成6年6月3日指定
所在地／野付郡別海町奥行15番地12

この駅通所は、明治43年10月にこの地区の世話役であった山崎藤次郎氏を取扱人として開設されました。廃止となる昭和5年6月まで別海・西別・別当方面への分岐点にある駅通所として旅人に利用され、鉄道など未発達なころ、開拓に欠かせない拠点の一つとして、活躍しました。

北海道独自の制度である駅通制度は旅人に宿や人馬を提供したりと言った旅籠としての役割。また、駅通によっては郵便業務などの役割も担った施設として地域を支えてきました。廃止以前に根室管内では44カ所、このうち本町においても9カ所設けられていましたが、現存している駅通所は「奥行白駅通所」のみです。



問合せ / 教育委員会生涯学習課 (内線3711)

表紙の説明

別海中央中学校で卒業式

3月15日、別海中央中学校(二瓶忠史校長)で卒業式が行われ、生徒68名が在校生や保護者らに見守られ卒業の日を迎えました。一人ひとりに卒業証書が手渡されると、義務教育課程を終えた卒業生たちは思い出をかみ締めて涙を浮かべ、お世話になった先生や共に過ごした仲間たちに感謝を述べて、3年間過ごした学び舎を旅立ちました。

町内の小中学校の卒業式は3月12日から24日まで行われ、卒業生は小学校12校169名と中学校10校で192名でした。



編集後記

今月から広報紙をリニューアルいたしました。みなさんの感想はどうでしょうか？皆様と共に少しでも読みやすく、親しみのある広報紙にしたいと思っていますのでご意見などありましたら遠慮なくお寄せください。また、掲載された写真をご希望の方はさしあげますのでご連絡ください。()
3月にアメリカで行われたワールド・ベイスボール・クラシック(WBC)で王ジャパンの活躍をテレビでご覧になった町民の方も多かったと思います。世界一というのはすごいですね。この野球大会での世界一は、「本当に勝負は最後の最後まで何が起るかわからない」、「あきらめないでがんばる姿勢やみんながまとまると強くなる」など、超一流のプレーは一つの芸術だと思っし、感謝感動・感激的な優勝でした。(光)